



写真提供：桑山勝信さん

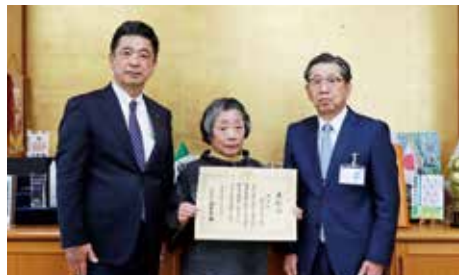
旧戸馳大橋の撤去が完了

3/23 旧戸馳大橋のアーチ部分が撤去されました。昭和48年から46年間、宇土半島と戸馳島を結ぶ唯一の橋として島民の生活を支え、昨年3月新戸馳大橋にその役目を譲っています。



高齢者叙勲伝達式

3/24 地方自治に関する功労が評価され旭日単光章の高齢者叙勲を受章した元三角町議の谷口和七さん(88。写真)と元小川町議の田上耕作さん(88)に対する伝達式が行われました。



統計調査に長年の貢献

3/30 統計調査員として20年以上従事し、総務大臣表彰を受けた松橋町の前田富士子さん(72)が市役所を訪れ、「皆さんの協力で長年携ることができました」と受彰を報告しました。



曲野児童館



(左から)守田市長、松本成矢竹崎区長、三鶴晴基南萩区長、池辺曲野南区長

松橋町の3児童館が閉館

4/17 長年地域の幼児教育・保育を担い、園児をはじめ保護者や地域にも愛された松橋地区の3つの児童館が3月末で閉館したことで、地元行政区に対し感謝状贈呈式が行われました。曲野南区長の池辺敏雄さん(69)は

「あの場所に児童館があるのが当たり前で育ってきた。なくなるのは寂しいがこれも時代の流れ」と話しました。曲野児童館1,849人、萩尾児童館443人、竹崎児童館514人、計2,806人の園児を送り出しました。ノ



竹崎児童館



萩尾児童館

児童館 多くの思い出をありがとう

ノ竹崎児童館第1期卒園生の秋岡秀樹さん(50)は「1年間の在籍でしたがまぶしいくらい美しい外観と広い運動場に興奮したことを覚えています。自分の基礎が培われた充実した時間でした」と思い出を振り返りました。

萩尾児童館で勤務した井上久栄さん(45)は「豊かな自然の中、地域ぐるみで行事に参加する家庭的な児童館で、皆さんに感謝です。たくさんの思い出が心に残っていくと思います」と感謝の気持ちを話しました。



地域の先輩から本物を学ぶ

2/21 プロギタリストの渡辺健太郎さん(42)による出前講座が豊野中で開催され、3年生37人が参加。生演奏が披露された後、生徒たちも緊張気味にギターを弾いていました。



松橋小で「松橋かたる塾」

2/26 松橋小で6年生を対象に松橋中の3年生から中学校生活について学ぶ「松橋かたる塾」が開かれました。中学生たちは中学校生活への不安を取り除こうと熱心に語り掛けていました。



婦人会が 豊野小新1年生へ 手作りマスク

4/13 豊野小で、豊野町婦人会が新小学1年生25人に手作りマスクを3枚ずつ贈りました。同会の横尾七生子会長は「地域と一緒に子どもたちを見守っています。新型コロナウイルス

に負けないような体力をつけてください」と話し、受け取った本村由紀博校長は「子どもにフィットするものを作っていたき、ありがたい」と感謝していました。

久しぶりの友だち 笑顔でスポーツ



3/19 豊川小でスポーツ教室が開かれ、3年生37人が参加しました。県教委が実施している体験活動ボランティア派遣事業の一環で県立豊野少年自然の家(せいし)の岡田聖史さん(35)と柴尾源太

さん(30)が指導。新型コロナウイルスの感染を防ぐために臨時休校中の児童たちは2週間ぶりの体育ということもあり、うれしそうに体を動かして心身をリフレッシュさせていました。



JA熊本うきが寄付金贈呈

3/17 J A熊本うきの堀幹男代表理事組合長らが市役所を訪れ、宇城彩館の売り上げの一部を寄付。堀組合長は「農産物の魅力を発信しながら地域に貢献していきたい」と話しました。